

第26回大船渡市インターネット公売を実施します

▷問い合わせ先＝税務課収納係(☎内線157)

市は、滞納処分の一環として財産の差し押さえを行っています。

差し押さえた財産は、ヤフー官公庁オークションを利用したインターネット公売に出品し、落札後に換価を行うことで、滞納市税の徴収強化に努めています。

「第26回大船渡市インターネット公売」を次のとおり実施しますので、お知らせします。

■出品内容

今回のインターネット公売には、市が差し押さえた不動産(土地付建物)1件を出品する予定です。
※出品予定の不動産の所在地や面積などは下表のとおり。

◎出品予定の不動産(土地付建物)

所在地	地目	地積(延)	建物	床面積(延)	見積価額	公売保証金
大船渡町字丸森地内	宅地および雑種地	3,536.23㎡	会館(4階建)外	2,412.09㎡	15,669,400円	1,566,940円

▷申込方法＝ヤフーのIDを取得し、事前に参加申し込みの上、入札ください。

※詳細は、市ホームページの「公売情報」およびヤフー官公庁オークションのサイト(「公売情報」内にリンクあり)をご覧ください。

大船渡市 インターネット公売 [検索](#)

■公売の日程

▷参加申込期間＝2月10日(水)午後1時～2月24日(水)午後11時

▷入札期間＝3月2日(火)午後1時～3月9日(火)午後1時

▷公売方法＝入札

「未来かなえネット」への加入について

▷問い合わせ先＝一般社団法人未来かなえ機構(☎27261)

■未来かなえネットとは

病院・薬局・介護施設・行政などが連携し、皆さんの病気や薬、検査結果などの医療情報を共有することで、よりスピーディーかつ適切な医療・介護サービスを届けるための仕組みです。

例えば、個人病院に通院している人が県立病院に行くと、「これまでどんな病気がありましたか」や「他でどんな薬を飲んでいますか」と聞かれて説明に困ったり、同じような検査や薬が重なってしまうことはありませんか？

「未来かなえネット」は、そうした内容をネットワークでつなぎ、いち早く情報を伝えることで、皆さんの負担を減らそうとするものです。

もし救急車で運ばれるようなことがあっても、よりスムーズに対応することができ、万が一の災害の時でも、オンラインを通じて薬や治療経過が分かりやすくなります。

健康な人も、いざという時に安心できるよう加入してはいかがでしょうか。

■未来かなえネットに加入するには？

申込書の提出が必要です。費用はかかりません。申し込みを希望する人は、問い合わせください。

■参加している医療機関などは？

気仙地区や両磐地区など、70力所以上が参加しています。また、岩手中部地域や宮城県の医療機関などとも連携しています。

■小児科オンライン・産婦人科オンラインによる無料相談

中学生以下のお子さんに関する悩みや、出産を控えている妊婦さんからの悩みを、専門の医師や助産師が電話やLINEで受け付ける医療相談サービスがあります。気仙地区在住で未来かなえネットに加入している人は、無料で相談できます。

市民講座「こころのじかん9」を開催します

▷申し込み先＝Eメール：heart@iwate-u.ac.jp / ホームページ：http://kojikan.jp/

▷問い合わせ先＝担当・佐々木(上記Eメールまたはホームページの問い合わせフォームより)

岩手大学研究支援・産学連携センターこころのじかん実行委員会は、被災した人やその支援を行う人の心のサポートを目的に、ストレスとその対処などの心理についての知識、傾聴などの支援方法を提供する市民講座を開催します。

※本年度は、Zoomアプリを用いて、インターネット上での開催となります。

▷開催日時など＝下表のとおり

▷対象＝中学生以上

▷定員＝各回100人(定員に達した時点で募集を終了します)

▷申込方法＝Eメールまたはホームページから申

し込みください。Eメールで申し込む場合、件名を「こころのじかん」として、参加希望講座名、開催日、氏名(ふりがな)、連絡先を記入ください。

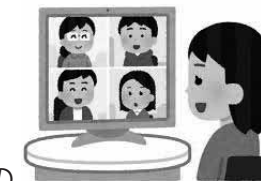
▷申込期限＝2月24日(水)

※定員になり次第締め切り

▷その他

・3日以内に受付完了メールの返信がない場合は、岩手大学釜石サテライト(☎0193⑤5691)まで問い合わせください。

・3月1日(月)に各講座の視聴用URLが送信されます。



■講座内容

開催日時	時間	内容	講師
3月3日(水)		「スピリチュアリティと心理学」	奥野雅子さん(岩手大学人文社会科学部教授)
3月4日(木)	午後2時～午後3時30分	「悩みに対する心理学的アプローチ」	織田信男さん(岩手大学人文社会科学部教授)
3月5日(金) 3月6日(土)	※開場は午後1時30分～	「ストレス対策の基本ー自分でできるリラクゼーション法ー」	山口浩さん(岩手大学名誉教授(元人文社会科学部))
3月7日(日)		「喪失とナラティブ」	佐々木誠さん(岩手大学人文社会科学部准教授)

防災行政無線などを用いた情報伝達試験を行います

▷問い合わせ先＝防災管理室(☎内線251)

Jアラート(全国瞬時警報システム)による緊急情報を確実に伝えるため、全国一斉の試験が行われます。

▷日時＝2月17日(水)午前11時ごろ

▷内容＝市内に設置してある防災行政無線の屋外拡声子局および希望世帯に設置した戸別受信機から次の内容が一斉に放送されます。

■放送内容

(上りチャイム)

これはJアラートのテストです。

【3回繰り返し】
(下りチャイム)

※Jアラート(全国瞬時警報システム)とは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から市区町村へ、人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステムです。

※実際にJアラートの情報を受信した場合、緊急速報メールが配信されますが、今回の試験では配信されません。

